

# HZ-500

# 取扱説明書

Ver. 1.00





# はじめに

この度は ANTARI 製ヘイズマシン HZ500 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。 本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明 書を必ずお読み下さい。なお、本書が保証書となりますので大切に保管して下さい。

# ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

- 1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
- 2. 本体は乾燥した場所に保管して下さい。
- 3. ご使用の前に定格電圧を確認し、アースを取り付けて下さい。
- 4. ヘイズリキッドをタンクに注入する際、また本体を使用していない時は、本体の電源を切り電源プラグを抜いて下さい。
- 5. 本製品は防水ではありません。本体に水やリキッド等の液体がかからないよう、また、雨 天や湿気にさらさないようご注意下さい。
- 6. メンテナンス以外の目的において本体カバーを開けたり、本体内部のパーツを改造したりしないで下さい。
- 7. 小児の手の届かない所で、使用、保管をして下さい。また使用中は本体から目を離さないで下さい。
- 8. 風通しの良いところへ設置して下さい。周辺 20cm 以内に物を置いて使用しないで下さい。
- 9. 火に向けたり、可燃物に近づけて使用しないで下さい。
- 10. ヘイズリキッドには可燃性のオイル、ガス、香料などを加えないで下さい。
- 11. 販売店の推奨するヘイズリキッドを使用して下さい。他のリキッドを使用すると内部パーツが損傷する原因となります。
- 12. 本体を移動させる際には、必ずタンク内を空にしてから移動を行なって下さい。
- 13. ヘイズリキッドを飲まないで下さい。飲んでしまった場合、直ちに医師の診断を受けて下さい。また、皮膚に付着したり目に入ってしまった場合は、直ちに水で洗い流して下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが、販売店もしくは正規代理店に連絡して下さい。メンテナンス以外の目的において、無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

# 使用上の注意

- 1. 本体を使用している際は常にタンク内のフォグリキッドの残量を確認し、タンク内が空にならないよう注意して下さい。
- 2. 本体を長時間使用すると吸気口にほこりが付着しますので、ドライバーを使用してネットとフィルターを取り外して、水洗いして下さい。
- 3. 上記の項目を実施しても、出力が低い、機械的なノイズが聞こえる、全くヘイズが出力されない等の症状が出た場合は直ちに使用を停止し、電源ケーブルを抜いて下さい。ヘイズリキッドの量、ヒューズ、電源ケーブルの接続を確認し、問題が無ければ再度電源ケーブルを接続して下さい。それでも本体が動作しない場合は本体が故障した恐れがありますので、販売店、正規代理店にお問い合わせ下さい。
- 4. タンク内部に埃が入り、ゴミが詰まるのを防ぐため、キャップの蓋を掃除する際には、蓋を取ってから洗浄して下さい。
- 5. ドアセンサーの誤動作を防ぐため、磁気を帯びた物を本体に近づけないで下さい。

# 使用及びリキッド注入について

- 1. 本体を平らな場所に置いて下さい。
- 2. ヘイズリキッドタンクの蓋を開けて、最大注入レベルを超えないよう、またリキッドをこぼさないよう、ゆっくりと本体タンクにリキッドを注入して下さい。初めて使用するときは、ヘイズリキッドを2リットル注入して下さい、注ぎ足す際には1リットルのリキッドを注入して下さい。通常、200cc のリキッドに対して10秒ほどの出力となります。
- 3. 専用のヘイズリキッド、もしくは販売店の推奨するヘイズリキッドのみを使用して下さい。 それ以外のヘイズリキッドを使用した場合、健康に影響を及ぼしたり、本体が損傷する恐れがあります。また、保証の対象外となります。
- 4. 電源プラグをコンセントに接続して下さい。
- 5. ヘイズを出力する前に、フライトケース上部の四角いドアを開けて下さい。
- 6. 本体コントロールパネルの電源を ON にして赤いインジケータが点灯するのを確認して下さい。
- 7. 本体側面には吸気口がついています。こちらには目詰まりを避けるために鉄製のネットと フィルターが備えつけられています。定期的にネットとフィルターを掃除して下さい。

# DMX-512 について

## DMX-512

DMX-512 とは照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行う為の世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。また照明機器の IN、OUT 端子を介し、DMX 信号をシリアル接続することにより複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続に使用するケーブルの長さをできる限り短くすることにより DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

# DMXリンク

DMXデータの正確な送受信を行う為、ユニット間をつなぐケーブルはできる限り短いものをお使い下さい。また、ユニットが接続された順番とDMXのアドレス指定は相関しません。ユニットごとに任意のアドレスを設定することが可能です。

# DMX ケーブル

HZ500 は 1 チャンネル分の DMX 信号を使用するユニットです。 DMX アドレスは本体の液晶画面及びボタンで設定して下さい。 DMX 機器との接続は 5 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。

# 3ピン XLR 仕様の DMX コネクター

照明機器メーカーによっては 3 ピン仕様の XLR コネクターを DMX 信号の通信用に採用しています。3 ピン仕様の XLR コネクターを HZ500 に接続する際は 5 ピンへの変換アダプターをお使い下さい。

# 基本操作

コントロールパネルに Function、Time、Up、Down、Volume、Manual のボタンがあります。

- 1. 本体の電源を ON にすると、液晶画面に「Ready to Haze」と表示されます。Volume ボタンを押すと、液晶画面に「Working」と表示されへイズを出力します。もう一度 Volume ボタンを押すと、ヘイズの出力が止まり液晶画面に「Ready to Haze」と表示されます。液晶画面に「Ready To Haze」と表示された状態で Manual ボタンを押し続けると、ヘイズを出力し液晶画面に「Working」と表示されます。そして Manual ボタンを離すと、ヘイズの出力が停止します。このモードの時、Timer ボタンを押すとタイマーがトリガーされます。
- 2. 液晶画面に「Ready To Haze」と表示された状態で Function ボタンを押すと、液晶画面に「Interval Set」と表示されます。Up/Downボタンを使用し、1~200 秒の間でタイマーモードのインターバル時間を設定して下さい。
- 3. 液晶画面に「Ready To Haze」と表示された状態で Function ボタンを 2 回押すと、液晶画面に「Duration Set」と表示されます。Up/Down ボタンを使用し、1~200 秒の間でタイマーモードのヘイズ出力継続時間を設定して下さい。
- 4. 液晶画面に「Ready To Haze」と表示された状態で Function ボタンを 3 回押すと、液晶画面に「DMX512」と表示されます。Up/Downボタンを使用し、1~512 の間で DMX アドレスを設定して下さい。DMX を使用すると、コントロールパネルによる制御は無効になります。 DMX 制御の際は、DMX 値が 250 以上になるとヘイズを出力します。
- 5. 液晶画面に「Ready To Haze」と表示された状態で Function ボタンを 4 回押すと、液晶画面に「DOOR SENSOR ON」と表示されます。この状態で Manual ボタンを押すと、センサー機能が OFF になり、液晶画面に「DOOR SENSOR OFF」と表示されます。 Volume ボタンを押すとセンサー機能を ON にします。「DOOR SENSOR ON」モードの時、ドアが適切に開かないと、警告音を鳴らして液晶画面に「DOOR CLOSED」と点滅し、ドアが開くまで出力しません。「DOOR SENSOR OFF」モードの時には、上記のような動作はしません。
- 6. 液晶画面に「Ready To Haze」と表示された状態で Function ボタンを 5 回押すと、液晶画面に「Direct Haze」と表示されます。この状態で Volume ボタンを押すとダイレクトへイズモードとなり、電源を入れるとヘイズを出力し液晶画面がゆっくりと点滅します。 Manual ボタンを押すと、ダイレクトヘイズモードを解除して液晶画面の点滅が停止します。

# ヘイズリキッド

油性のヘイズリキッドと水性のヘイズリキッドは絶対に混ぜて使用しないで下さい。 ヘイズリキッドの種類を変える場合は一旦タンクを完全に空にしてから新しいヘイズリキッドを 入れて下さい。

# DMX対応照明機器の基本的な接続方法 <接続例> [マーライト] [ミラーボール用スポット] [別光ユニット] DMX DMX DMX DMX DMX

● DMX対応の照明機器は、上の図の様に配線を行います。配線用ケーブルにはDMXケーブルを使用して下さい。 接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続可能です。DMX対応のスモークマシーンも同様に接続可能です。

[インテリジェントスキャナー]

- DMX対応の照明機器を接続する順番は決まっていませんが、なるべく距離が長くならない様に配線を行って下さい(※)。
- 調光ユニット (ディマー)を使用し、パーライト (PAR64やPAR38等)の明るさを調節します。
- インテリジェントスキャナーや、ストロボ等の電源は通常のコンセントからとって下さい。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか故障の原因にもなります。DMX非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取って下さい。

# ※-長距離の配線について-

[DMX コントローラー]

50mを超えるような配線になる場合、DMX信号の伝達がうまくいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合、ターミネーターを作成/使用して下さい。ターミネーターとは最後に接続されたDMX対応照明機器の出力に差し込むダミープラグをさします。作成の方法は下記の作成方法を参照して下さい。

# ターミネーターの作成方法



ターミネーターは、HOSA DMT-414をお薦め致します。



自作される場合はオスのXLRコネクターを使用し、

120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。

# 仕様

電源 :AC100V、50/60Hz

消費電力 :400W

出力 : 84.95m3/分 タンク容量 : 2.5 リッター

出力時間目安 :20 時間/リッター

サイズ : 37.5(W) x 35(H) x 51 (D)cm

重量:31.5Kg

※製品の仕様は改良の為、予告無く変更となる場合がございます。

# 保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

# お買い上げ日より1年間有効

#### ■保証規定

保証期間内 (ご購入より1年間) において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

- 1. お取扱い方法が不適当 (例:過大入力によるウーハー焼けなどの故障等) なために生じた故障の場合
- 2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
- 3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
- 4. 天災 (火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等) による故障及び損傷の場合
- 5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
- 6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
- 7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合(例:発電機などの使用による異常電圧変動)
- 8. 消耗部品 (電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等) の交換が必要な場合
- 9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合 (例:スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等)
- 10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
- 11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

#### ●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます(下記RA番号が必要です)。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

#### ●RA番号(返品承認番号)

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。 RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください(お客様のご負担の場合はどの便でも結構です)。

## ●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害 (周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害)に関してサウンドハウスは一切 の責任を負いません。

